

編集後記

この6月で2年間の編集委員の任期を終えます。これまで普通に拝読させていただいていた学会誌でしたが、その記事の一つ一つは様々な議論を経て出版されたものであることを知り、大変勉強になりました。特に勉強になった事は、プラズマ・核融合学会の中でも様々な分野があり、異分野の人にわかりやすく伝えることの難しさです。それと同時に、年会に参加したときには、ついつい身近な分野の発表を聞くだけで時間を費やしてしまっていたことに気が付きました。今後は積極的に異分野の会場にも足を運びたいと思います。

さて、話は変わりますが、ここからは私の好きな車の話をします。核融合研で働き始めて13年が経ちましたが、私の場合は就職した年に某国産車を購入し、今でも乗り続け

ています。自宅は名古屋市なので、土岐市まで片道約20kmの道のりを毎日通っています。走行距離は21万kmを超えましたが、不具合は無く「いつまで乗れるのだろうか?」と感心しています。私は運転が苦にならないので、福岡県の実家まで年に2~3回は片道760kmを往復します。ここまですべて日常生活を共にしていると、もう友達のように思えてきて手放せなくなってきました。聞いた話では、30万kmとか40万kmとか達成している車もあるようです。そう考えると私の車の場合はまだまだ走れるかもしれません。技術者の方々の努力の積み重ねによるのだと思いますが、車の信頼性というのは凄いな、と実感しています。規模が異なりますので単純に比較はできませんが、将来の核融合炉も目標にしたいものです。(時谷政行)

プラズマ・核融合学会 役員

会 長	森 雅博		
副 会 長	豊田浩孝 (推薦委員長: 学会賞, 男女共同参画委員長)	竹入康彦 (推薦委員長: 研究助成, 研究部会連絡会委員長)	
常務理事	下妻 隆 (総務委員長)		
理 事	浅野史朗 荒巻光利 大野哲靖 (企業展示検討委員長)	岸本泰明 (年会運営委員長)	
	木戸修一 (財務委員長) 小西哲之 坂本瑞樹 (編集委員長)		
	齊藤輝雄 篠原孝司 神野雅文 (企画委員長)		
	中井光男 長谷川晃 (広報委員長, 支部・地区研究連絡委員長)		
	和田 元 渡邊隆行		
監 事	利根川昭, 中村圭二		

プラズマ・核融合学会 領域長

基礎 荒巻光利 応用 豊田浩孝 核融合プラズマ 大野哲靖 核融合炉工学 小西哲之

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ: 坂本瑞樹(筑波大) 副委員長: 荒巻光利(日大)
エディタ: 酒井 道(滋賀県立大), 比村治彦(京都工繊大), 波多野雄治(富山大), 城崎知至(広島大), 藤田隆明(名大), 村上定義(京大)
編集委員: 浅井朋彦(日大), 有川安信(阪大), 池添竜也(九大), 諫山明彦(量研), 今寺賢志(京大), 岩田夏弥(阪大), 宇佐見俊介(核融合研), 大塚哲平(近畿大), 小川大輔(中部大), 乙部智仁(量研), 小柳津誠(量研), 桑原大介(中部大), 栗田弘史(豊橋技科大), 小林 真(核融合研), 齊藤誠紀(山形大), 齊藤晴彦(東大), 清水鉄司(産総研), 高橋和貴(東北大), 竹田圭吾(名城大), 田中宏彦(名大), 辻村 亨(核融合研), 時谷政行(核融合研), 松下恭子(東京理科大), 森田太智(九大), 安原 亮(核融合研), 山田大将(長野高専), 吉田雅史(山口大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第96巻第5号

編集・発行
〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2020年(令和2年)5月25日
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspfor.jp URL: http://www.jspfor.jp/ 定価1,300円(税別)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。